

	協議内容・キーワード等
小学部	「継続した連携を通じた、連携内容の強化」 ～ボランティアから一緒に授業を作るサポーター～ ・計画的な外部団体の活用を年間指導計画へ位置付けて行う。 ・綿密な事前打ち合わせが重要である。 <話し合われた内容> ・結城市に限らず学区内の団体の発掘が必要である。 ・継続した連携においては、活用のイメージを広げられるように事前、事後学習の工夫が必要である。 ・社会福祉協議会との連携による団体の発掘も可能である。
中学部	「身近な地域との結びつきを広げる」 <話し合われた内容> 「地域清掃活動を地域に広げていく」 ・地域の方を組み込み、取り組みを効果的な活動にしていく。 ・エリアと人数を絞って、できるところから始めていく。 ・高齢者の方と交流することで高齢者施設に興味をもち、進路を考えるきっかけづくりになるのではないかな。 ・地域の福祉施設で働く卒業生との清掃活動も考えられるのではないかな。
高等部	「本校や高等部の活動を知ってもらうための情報発信」 <話し合われた内容> ・ホームページだけではなく、他SNSの媒体であっても見てもらうことは企業でも難しい。 ・実際に見ることで興味をもつことができる。 ・中学生やその保護者も知らない人が多いと思うが、直接ふれあう、直接伝える機会が大事になる。 ・学校見学を活用していけるとよい。